

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 第 122 回常任理事会議事録

日時：2021 年 5 月 10 日 17:30～18:50

場所：オンライン zoom 会議

出席者：会長：後藤，事務局長：奥田，書記：中尾，理事：小原，恩田，小林，澤邊，  
洞口，宮井，事務局：久本，渡辺（斎藤），欠席：中村，

#### 報告事項

なし。

#### 協議事項

##### 1. 会員現況

渡辺（斎藤）事務局補佐より入退会者について説明があり，専門会員 5 名，一般会員 10 名，一般学生会員 6 名，産業会員 1 社が承認された。合わせてアメリカブドウ・ワイン学会への会費振り込み方法の説明があり，今後その方法について意見を伺いながら検討することとなった。

##### 2. 本年（2021 名古屋）の大会

澤邊大会委員長より 2021 年大会の開催について提案と 2020 年大会の報告があった。

2021 年大会はコロナ感染症のまん延により予定していた名古屋大会をオンライン大会に変更して開催し，大会実行委員長は奥田（山梨大学）事務局長とすることが承認された。大会日程は 12 月 3，4 日とし，Web サイトの公開はその後 1 週間程度継続することとした。受賞講演は 2020 年度と 2021 年度ともに本大会でオンライン配信することとした。大会参加費は原則として無料とするが，継続審議とした。

##### 3. 来年（2022 甲府）の大会

奥田事務局長より 2022 年度はアメリカブドウ・ワイン学会より表敬訪問があるため甲府（山梨）で開催したいと説明とともに常任理事らへの協力要請があり，承認された。大会実行委員長は企業から選出がよいと提案があり，検討することとなった。

##### 4. 編集状況報告

小田編集委員長より，編集委員の構成，会誌の発行状況，今後の発行予定および論文担当の説明があった。また，次号（Vol. 32 No. 1）は 6 月 20 日を予定していると説明があり，承認された。Vol. 32 No. 1 の巻頭随想は 2021 年オンライン大会の奥田実行委員長（山梨大）と承認された。

##### 5. その他

後藤会長より常任理事会の年間計画案を作成し情報共有することの提案があり、承認された。また、学会運営での事務局の負担が大きいことから、常任理事間での役務分担を実施すべきと提案があった。

以上